

環境省による事業

令和2年度(補正予算)

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

既存住宅における断熱リフォーム支援事業

# 提出書類の記入例

令和3年3月25日

## 》(参考)補助対象製品一覧に記載されていない場合の対象製品番号一覧

補助対象製品一覧に記載がない製品を使用する場合は、対象製品番号の欄には次の該当する番号を入力してください。

	グレード	対象製品番号	
		戸建住宅	集合住宅（個別・全体）
断熱材	D1	D999999991	
	D2	D999999992	
	D3	D999999993	
	D4	D999999994	
カバー工法窓取付・外窓交換 (樹脂又はアルミ樹脂複合等)	W1	W999999991	—
	W2	W999999992	
	W3	W999999993	
	W4	W999999994	
	W6	—	W999999996
内窓取付	W5	W999999995	
カバー工法（アルミ等）	G1	—	G88888881
	G2		G88888882
ガラス交換	G1	G99999991	
	G2	—	G99999992

## 2 補助対象確認書の記入例

### 1. 断熱材

定型様式4

メーカー名・規格等が異なる製品は、シートをコピーのうえ別シートに入力してください。

補助対象確認書【断熱材】

申請者入力

自動入力

「JIS規格の有無」を選択すると、入力が必要な箇所が黄色表示されます。

- 有（JIS規格）
- 有（JIS規格準拠）
- 有（JIS認証未取得）
- 無（JIS規格外）

メーカー名 *1	〇〇〇株式会社
JIS規格の有無	有（JIS規格）
JIS規格 *2	JIS A 9521
JIS規格の名称 *3	建築用断熱材
JISの認証番号 *4	AA000000000
性能評価データを取得した性能評価機関 *5	
品質マネジメントシステム等の規格 *6	
品質保証の認証番号 *7	

- \*1 (株)(有)等の省略をせずに、株式会社、有限会社と入力してください。
- \*2 JIS規格番号を選択してください。
- \*3 JIS規格を選択すると自動入力されるため直接入力しないでください。
- \*4 当該JISの過去3年以内に認証（認証維持審査によるものを含む）を受けている認証番号を全て入力してください。
- \*5 性能評価データを取得した性能評価機関は、当該断熱材について過去3年以内に性能評価を受けた第三者性能評価機関の名称を入力してください。
- \*6 品質マネジメントシステム等の規格をプルダウンにて選択してください。
- \*7 ISO9001、JIS Q 9001の認証番号をすべて入力してください。（JIS Q 17050の場合は-(ハイフン)を入力してください。）

申請製品の詳細	①	②	③	④	⑤
製品名	断熱材の種類	断熱材の形状	熱伝導率（λ値） [W/(m・K)]	グレード	
〇〇〇〇グラスウール断熱材	グラスウール断熱材高性能品 H32-33	マット系	0.033	D3	
〇〇〇〇ポリスチレン断熱材	押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種bD II	ボード系	0.022	D1	
〇〇〇〇硬質ウレタンフォーム断熱材	硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号A I	ボード系	0.023	D2	

- ① 製品名を入力してください。
- ② JISに則った種類等(吹込み用繊維質断熱材の場合は、JISに則った種類、製品記号)を入力してください。  
※ 天井用の吹込み用繊維質断熱材は、「天井用」と断熱材の種類に追記してください。  
(例:吹込み用グラスウール断熱材 天井用 LFGW0952)
- ③ 断熱材の形状を選択してください。

マット系	ボード系	吹込	吹付	その他
------	------	----	----	-----

- ④ 熱伝導率(λ値)[W/(m・K)]を入力してください(JIS Z 8401に従って、小数点3桁に丸めた値)。  
※ 計算式や関数での入力を行わないでください。
- ⑤ 熱伝導率(λ値)[W/(m・K)]を入力すると、以下に該当するグレードが自動入力されます。  
D1: 0.022以下  
D2: 0.023～0.032  
D3: 0.033～0.041  
D4: 0.042以上

#### <注意事項>

- 計算式や関数での入力を行わないでください。
- 環境依存文字((株)やローマ数字)は使用しないでください。
- ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えて記入してください。  
例:I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(バイ) X→X(エックス)
- 黄色になるセルは全て入力してください。

## 2. 窓

定型様式4

メーカー名が異なる製品は、シートをコピーのうえ別シートに入力してください。

### ■ 申請製品について

メーカー名 \*1

:申請者入力

:自動入力

\*1 (株)(有)等の省略をせずに、株式会社、有限会社と入力してください。

### ■ 申請製品の詳細

建具の仕様・改修工法	シリーズ名又は製品名	ガラス仕様	ガラス中空層の種類	開口部の熱貫流率(Uw値) [W/(㎡・K)]	グレード	最小ガラス中空層の厚さ(mm)				性能試験規格等	
						一層目	二層目	三層目	四層目		
樹脂製・外窓	〇〇〇〇〇〇〇〇サッシ(ガス有)	ダブルLow-E三層	アルゴンガス	1.03	W1	10	+	12	+	+	ISO 12567-1
アルミ樹脂複合製・カバー(住宅用)	△△△△サッシ(真空)	Low-E複層	真空	1.31	W2	0.2	+		+	+	ISO 12567-1
樹脂製・カバー(ビル用・防火仕様)	〇〇窓△型(防火)	Low-E複層	乾燥空気	1.29	W6	12	+	12	+	+	WindEye

① 建具の仕様・改修工法を選択してください。

外窓	樹脂製・外窓	カバー工法窓(住宅用)	樹脂製・カバー(住宅用)
	木製・外窓		アルミ樹脂複合製・カバー(住宅用)
	アルミ樹脂複合製・外窓	カバー工法窓(ビル用)	樹脂製・カバー(ビル用)
	アルミ木複合製・外窓		アルミ樹脂複合製・カバー(ビル用)
	樹脂木複合製・外窓		樹脂製・カバー(ビル用・防火仕様)
内窓	樹脂製・内窓		アルミ樹脂複合製・カバー(ビル用・防火仕様)
	木製・内窓	その他の窓	

② シリーズ名又は製品名を入力し、防火仕様の製品は、製品名に(防火)を記入してください。ただし、テラスドア、勝手口ドア等を申請する場合は製品名を記入してください。

③ ガラス仕様を選択してください。

複層	Low-E複層	Low-E三層	ダブルLow-E三層	その他
----	---------	---------	------------	-----

④ ガラス中空層の種類を選択してください。

乾燥空気	アルゴンガス	クリプトンガス	真空	その他
------	--------	---------	----	-----

⑤ 開口部の熱貫流率(Uw値)[W/(㎡・K)]を小数点第2位まで入力してください。

※ 計算式や関数での入力を行わないでください。

なお、内窓のUw値は、アルミの枠と単板ガラスを想定した外窓と合せて算出してください。

⑥ 開口部の熱貫流率(Uw値)[W/(㎡・K)]を入力すると、以下に該当するグレードが自動入力されます。

外窓・カバー工法窓(住宅用)

W1: 1.30以下

W2: 1.31~1.60

W3: 1.61~1.90

W4: 1.91~2.33

内窓

W5: 2.33以下

カバー工法窓(ビル用)

W6: 2.33以下(防火仕様は2.91以下でも可とする。)

⑦ 室外側から数えて入力してください。二層目がない場合は空白のままにしてください(ゼロ“0”の入力は不可)。

⑧ 製品ごとの試験法又は計算法を選択してください。

JIS A 4710	ISO 12567-1	JIS A 2102	WindEye	その他
------------	-------------	------------	---------	-----

#### <注意事項>

1. 計算式や関数での入力を行わないでください。

2. 環境依存文字((株)やローマ数字)は使用しないでください。

3. ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えて記入してください。

例:I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(ブイ) X→X(エックス)

4. 黄色になるセルは全て入力してください。

### 3. ガラス

定型様式4

メーカー名・名称・規格等が異なる製品は、シートをコピーのうえ別シートに入力してください。

「ガラスの名称」を選択すると、入力が必要な箇所が黄色表示されます。

#### 補助対象確認書【ガラス】

##### ■ 申請製品について

メーカー名 *1	〇〇〇〇株式会社
ガラスの名称 *2	ガス入りLow-E複層
JIS規格の有無	有(JIS規格)
JIS規格	JIS R 3209
JIS規格の名称	複層ガラス
JIS認証機関の名称	一般財団法人〇〇〇〇〇〇
JIS認証番号 *3	AA000000000000
熱貫流率(Ug値)の計算方法 *4	
品質に関する適用規格 *5	
品質認証機関の名称	
品質認証の登録番号	
熱貫流率(Ug値)測定の性能評価機関 *6	

- ・ Low-E複層(JIS規格)
- ・ ガス入りLow-E複層(JIS規格)
- ・ その他Low-E複層(JIS規格準拠)
- ・ 真空ガラス(JIS規格外)
- ・ 真空複層(JIS規格外)
- ・ その他(JIS規格外)

メーカー名 *1	〇〇〇〇株式会社
ガラスの名称 *2	ガス入りLow-E複層
JIS規格の有無	有(JIS規格)
JIS規格	JIS R 3209
JIS規格の名称	複層ガラス
JIS認証機関の名称	
JIS認証番号 *3	
熱貫流率(Ug値)の計算方法 *4	
品質に関する適用規格 *5	
品質認証機関の名称	
品質認証の登録番号	
熱貫流率(Ug値)測定の性能評価機関 *6	

- \*1 (株)(有)等の省略をせずに、株式会社、有限会社と入力してください。
- \*2 該当するガラスの名称を選択してください。
- \*3 当該JISの過去3年以内に認証(認証維持審査によるものを含む)を受けている認証番号を記入してください。
- \*4 代表製品の計算結果を提出してください。
- \*5 過去3年以内に認証(認証維持審査によるものを含む)を受けているものを記入してください。
- \*6 代表製品で性能評価した試験成績書を提出してください。

##### ■ 申請製品の詳細

製品名	中空層の種類	最小中空層の厚さ(mm)		アタッチメントの有無	中央部の熱貫流率(Ug値) [W/(m <sup>2</sup> ・K)]	グレード
		一層目	二層目			
〇〇〇〇ガラス グリーン	乾燥空気	8	+	無	2.2	G2
〇〇〇〇ガラス(ガス入り)	アルゴンガス	16	+	16	0.92	G1
			+			

- ① 製品名を入力してください。
- ② JIS規格製品・JIS規格準拠製品は、「乾燥空気」、「アルゴンガス」、「クリプトンガス」、「その他」から選択してください。JIS規格外製品は、「真空」、「その他」から選択してください。

乾燥空気	アルゴンガス	クリプトンガス	真空	その他
※JIS規格・JIS規格準拠製品のみ			※JIS規格外製品のみ	

- ③ 室外側から数えて入力してください。二層目がない場合は空白のままにしてください(ゼロ“0”の入力は不可)。
- ④ 対象製品のアタッチメントの有無を選択してください。

有	無
---	---

- ⑤ ガラス中央部の熱貫流率(Ug値)[W/(m<sup>2</sup>・K)]を入力してください(四捨五入によって、有効数字2桁に丸めた数値)。  
※ 計算式や関数での入力を行わないでください。
- ⑥ ガラス中央部の熱貫流率(Ug値)[W/(m<sup>2</sup>・K)]を入力すると、以下に該当するグレードが自動入力されます。  
G1: 1.5以下  
G2: 1.6~2.3

#### <注意事項>

1. 計算式や関数での入力を行わないでください。
2. 環境依存文字((株)やローマ数字)は使用しないでください。
3. ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えて記入してください。  
例:I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(ブイ) X→X(エックス)
4. 黄色になるセルは全て入力してください。